

都道府県、政令市名	青森県		
基金の名称	青森県環境保全基金		
基金の目的	県民等に対する環境保全に関する知識の普及、県民等が行う環境保全のための実践活動に対する支援等の環境保全活動を行うことにより、県における環境の保全を図る。		
26年度末基金総額(a=b+c+d+e)	2,032,642,996	25年度末基金総額	2,042,414,557
うち国費相当額(b)	200,000,000	▲26年度基金執行額	11,916,095
うち地方負担相当額(c)	1,800,000,000	26年度基金運用益	2,144,534
うち運用益(国費相当分)(d)	3,264,300	26年度その他造成額	0
うち運用益(地方負担相当分)(e)	29,378,696		

基金事業の概要及び執行額の内訳

1 青森県循環型社会形成推進事業	
執行額	9,775千円(うち基金充当額9,775千円)
目的	廃棄物の排出量削減、リサイクルの推進等による循環型社会を実現するため。
期間	平成26年6月19日～平成27年3月2日(基礎調査業務委託期間) 平成26年11月12日(委員会開催日)
実績	平成27年度に策定予定の「第3次青森県循環型社会形成推進計画」の基礎資料となる一般廃棄物・産業廃棄物実態調査及び県民等の意識調査を実施し、調査報告書を作成した。 「青森県循環型社会形成推進委員会」を開催し、「第2次青森県循環型社会形成推進計画(計画期間平成23～27年度)」の施策の取組状況や課題等について検討した。
公募状況	基礎調査業務の委託に当たり、一般競争入札を行った。 「平成26年度青森県循環型社会形成推進計画策定に係る基礎調査業務委託に係る一般競争入札」を平成26年5月12日に青森県報に公告し、同年6月13日に入札を実施した。
2 白神体感自然歩道整備事業	
執行額	2,141千円(うち基金充当額2,141千円)(H26執行額)
目的	白神山地の魅力・価値等を多くの方に体感していただくため、近年の白神山地への訪問者の属性状況を踏まえ、軽装で気軽にブナ林等を観察することができる歩きやすい歩道を整備する。 (WEB調査の結果、シニア層の訪問意欲が高く、また、1～2時間程度の気軽な散策を望む割合が高かった。)
期間	平成26年4月～平成28年3月
実績	平成26年度においては、目的に沿ったルート選定のため、森林管理署や西目屋村、ガイド団体等を構成員とする検討会を計5回実施し、ブナ林を体感できるコース及び白神の文化を体感できるコースをそれぞれ1路線選定し、測量設計調査を実施し、工事発注に向けた図面等の資料を作成した。 平成27年度においては、前年度の調査成果を基に工事を発注し、7月中には竣工予定となっている。これにより、訪問者の意向を満たす目的に沿った歩道が整備されることになる。
公募状況	